

令和6年度 事後評価シート

【事務事業シート】

1	当初,12月補正,2月補正	事項	林業成長産業化総合対策事業費							予算主管課	林業政策課
	事業概要	間伐材の生産や木材加工施設の整備など、国の「森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策事業」等を活用した、川上から川下に至る総合的な支援を行う。								始期	2009
										終期	
	K P I	国の支援メニュー活用による県産材生産増加量									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度	
			R 4 年度	目標値	28 千m3	目標値	28 千m3	目標値	34 千m3	目標値	34 千m3
		実績値	28 千m3	実績値	33 千m3	実績値	千m3	実績値	千m3	実績値	千m3
		ストック/フロー	フロー	達成率	117.9 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
	コスト		最終現計 予算額	203,892 千円	最終現計 予算額	719,785 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	
			決算額	202,228 千円	決算額	646,580 千円	決算額	千円	決算額	千円	
6年度	要因分析	<p>要因 R7.9t頃判明</p> <p>総括</p>									
	見直し方向性	維持	6年度のKPIの実績は、ほぼ想定どおりの成果が出ており、7年度以降も現状のニーズを踏まえるとKPIはそのまま目標を達成すると見込まれることから、7年度以降における執行方法の見直し等は想定していない。								

2	当初	事項	森林情報見える化推進事業費							予算主管課	林業政策課
	事業概要	森林所有者に対する効果的な働きかけや関係機関の業務効率化などを進めるため、林業事業体等の施業実績や市町の行政情報を一元化し、「森林情報の見える化」による林業DXを推進する。								始期	2024
										終期	2026
	K P I	森林情報データの統合率									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度	
			R 4 年度	目標値	0 %	目標値	40 %	目標値	80 %	目標値	100 %
		実績値	%	実績値	0 %	実績値	42 %	実績値	%	実績値	%
		ストック/フロー	フロー	達成率	100 %	達成率	105 %	達成率	%	達成率	%
	コスト		最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	25,657 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	
			決算額	千円	決算額	25,329 千円	決算額	千円	決算額	千円	
6年度	要因分析	<p>要因</p> <p>総括</p>									
	見直し方向性	維持	令和6年度のKPIが達成でき、7年度以降のデータ変換の見通しが立ったため、見直しは想定していない。								

3	当初	事項	県産大径材生産促進事業費							予算主管課	林業政策課
	事業概要	大径材に対応できる機械や路網の改良、集積・保管場所の確保、サプライチェーンの構築に要する経費の一部を補助する。								始期	2022
										終期	
	K P I	県産大径材出荷量									
		KPI種別	上がるの良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度	
			R 4 年度	目標値	140 千m3	目標値	140 千m3	目標値	142 千m3	目標値	143 千m3
		実績値	101 千m3	実績値	109 千m3	実績値	千m3	実績値	千m3	実績値	千m3
		ストック/フロー	フロー	達成率	73.15 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
		コスト		最終現計 予算額	7,993 千円	最終現計 予算額	7,993 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円
			決算額	7,956 千円	決算額	7,946 千円	決算額	千円	決算額	千円	
6 年度	要因分析	<p>要因 R7.9頃判明</p> <p>総括</p>									
	見直し方向性	維持	6年度のKPIの実績は想定より下回ったが、7年度以降も市場における大径材の取扱量の比率は伸びると期待されることから、市場の動向を注視しながら引き続き事業を実施することとし、執行方法の見直し等は想定していない。								

4	当初	事項	林業躍進プロジェクト推進事業費							予算主管課	林業政策課
	事業概要	林業躍進プロジェクト(第2期)の進行を管理するとともに、森林認証材の普及やえひめの森林・林業に係る情報発信等を行う。								始期	2000
										終期	
	K P I	林業躍進プロジェクトの達成率									
		KPI種別	上がるの良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度	
			R 4 年度	目標値	80 %	目標値	90 %	目標値	100 %	目標値	%
		実績値	93 %	実績値	90 %	実績値	%	実績値	%	実績値	%
		ストック/フロー	ストック	達成率	112.5 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
		コスト		最終現計 予算額	2,971 千円	最終現計 予算額	8,025 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円
			決算額	2,556 千円	決算額	6,609 千円	決算額	千円	決算額	千円	
6 年度	要因分析	<p>要因 R7.9頃判明</p> <p>総括</p>									
	見直し方向性	維持	6年度のKPIの実績は、想定内の成果が出ており、7年度以降も現状のニーズを踏まえるとKPIはそのまま目標達成が見込まれることから、7年度の執行方法の見直し等は想定していない。								

5	当初	事項	特用林産物生産販売促進事業費							予算主管課	林業政策課
	事業概要	特用林産物の価格向上とブランド力の強化を目指すため、生産基盤の強化に要する経費の一部を補助するとともに、新たな販路開拓や消費拡大プロモーションを実施する。								始期	2010
										終期	
	K P I	しいたけ原木生産量の維持									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
			R 4 年 度	目標値	3200 m3	目標値	3200 m3	目標値	3200 m3	目標値	3200 m3
		実績値	3126 m3	実績値	2437 m3	実績値	5129 m3	実績値	m3	実績値	m3
		ストック/フロー	フロー	達成率	76 %	達成率	160.3 %	達成率	%	達成率	%
	コスト		最終現計 予算額	19,625 千円	最終現計 予算額	20,648 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	
			決算額	15,256 千円	決算額	19,196 千円	決算額	千円	決算額	千円	
6 年 度	要因分析	要因 総括									
		見直し方向性	維持	6年度のKPIの実績が好調であり、7年度以降も現状のニーズを踏まえるとKPIは目標達成と考えられることから、7年度の執行方法や8年度予算の見直しは想定していない。							

6	12月 補正	事項	林業・木材産業効率化支援事業費							予算主管課	林業政策課
	事業概要	エネルギー価格や物価高騰の影響を受けている県内林業事業者・製材業者等に対し、経営の安定化や事業継続を図るため、生産性や燃費性能の向上につながる取組みを支援する。								始期	2024
										終期	2025
	K P I	県の支援を受けた林業事業者等の素材生産量増加率									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
			R 4 年 度	目標値	%	目標値	10 %	目標値	10 %	目標値	%
		実績値	%	実績値	%	実績値	0 %	実績値	%	実績値	%
		ストック/フロー	フロー	達成率	%	達成率	0 %	達成率	%	達成率	%
	コスト		最終現計 予算額	30,000 千円	最終現計 予算額	20,000 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	
			決算額	29,999 千円	決算額	17,631 千円	決算額	千円	決算額	千円	
6 年 度	要因分析	要因 R7.9項判明 ※R5→6繰越事業の目標値・実績値について記載 総括									
		見直し方向性	維持	6年度のKPIの実績は達成が見込まれており、7年度も現状を踏まえると、KPIは目標達成と考えられることから、7年度の執行方法等の見直しは想定していない。							

7	当初2 月補正	事 項	県有林経営事業特別会計繰出金						予算主管課	森林整備課	
	事 業 概 要	県有林の再造林等を推進するために必要な経費を繰り出す。							始期	2020	
									終期	2027	
	K P I	県有林及び県営林における森林整備面積(主伐・搬出間伐)									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
			R 4 年 度	目標値	55 ha	目標値	55 ha	目標値	80 ha	目標値	80 ha
		実績値	ha	実績値	69.15 ha	実績値	72.07 ha	実績値	ha	実績値	ha
ストップ /フロー		フロー	達成率	125.73 %	達成率	131 %	達成率	%	達成率	%	
コ ス ト			最終現計 予算額	162,908 千円	最終現計 予算額	327,592 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	
			決算額	160,394 千円	決算額	321,533 千円	決算額	千円	決算額	千円	
6 年 度	要 因 分 析	要因									
		総括									
	見直し方向性	維持	6年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果がでており、7年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、7年度の執行方法や8年度の予算見直しは想定していない。								

8	当初	事 項	エリートツリー活用省力化モデル事業費						予算主管課	森林整備課	
	事 業 概 要	成長の早いエリートツリーを活用し、育林の省力化や経費節減の実証、県産「スギ」エリートツリーの開発を行い、造林・保育作業者の労働環境の改善と定着率向上を図るための支援を行う。							始期	2023	
									終期	2024	
	K P I	エリートツリー植栽面積									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
			R 4 年 度	目標値	25 ha	目標値	50 ha	目標値	75 ha	目標値	0 ha
		実績値	7 ha	実績値	26 ha	実績値	85 ha	実績値	ha	実績値	ha
ストップ /フロー		フロー	達成率	104 %	達成率	170 %	達成率	%	達成率	%	
コ ス ト			最終現計 予算額	5,600 千円	最終現計 予算額	5,600 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	
			決算額	5,436 千円	決算額	5,256 千円	決算額	千円	決算額	千円	
6 年 度	要 因 分 析	要因									
		総括 森林所有者の意向等により、実施事業量は減額となったが、当初割当時には、予算額を上回る要望があったことから、低コスト植栽に取り組もうとする事業者は多く見られた。 引き続きエリートツリーを活用した植栽の省力化について実証を行い、事業体に普及していく。									
	見直し方向性										

9	12月 補正後 (追加)	事項	原木生産緊急対策支援事業費							予算主管課	森林整備課
	事業 概要	新型コロナウイルス感染症や円安等の影響により燃油などの価格高騰が長期化するなか、原木やコンテナ苗の生産に取り組む生産者に対し、経営の安定化と木材の安定供給を図るため、燃油など価格高騰分の一部を緊急的に支援する。							始期	2023	
									終期	2024	
	K P I	支援を受けた原木生産者及び種苗生産者の経営の継続率									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
			R 4 年 度	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	%	目標値	%
		実績値	100 %	実績値	100 %	実績値	100 %	実績値	%	実績値	%
		ストック /フロー	フロー	達成率	100 %	達成率	100 %	達成率	%	達成率	%
	コ ス ト			最終実績 予算額	114,000 千円	最終実績 予算額	138,060 千円	最終実績 予算額	千円	最終実績 予算額	千円
				決算額	104,369 千円	決算額	123,308 千円	決算額	千円	決算額	千円
6 年 度	要因分析	要因									
		<p>総括</p> <p>物価高騰が継続している中でも、原木生産量は漸増傾向、苗木生産量は安定した供給を維持し、生産者の経営継続を図ることができた。いまだに円安等の影響により燃油など価格高騰が長期化するなか、令和7年度に終期を迎える林業躍進プロジェクトの着実な実行を図るため、引き続き支援することとしている。</p>									
	見直し方向性	維持									